

令和6年度湘南大庭地区郷土づくり推進会議
＜全体会議（第4回定例会）議事録＞

日時：2024年（令和6年）5月21日（火）19：00～21：00

場所：湘南大庭市民センター 2階 第2談話室

出席者：13名

欠席者：1名（吉田 美和子 委員）

（協力員）0名

（事務局）湘南大庭市民センター 大塚センター長、入澤主幹、杉浦

1 前回の確認

令和6年度第3回定例会議事録（案）＜資料1＞

2 協議事項

（1）湘南大庭地区 郷土づくり推進会議たより 第24号＜資料2＞

6月25日発行予定。中村委員は大庭城跡部会のコメントを作成し、事務局まで送付。1ページ目の中段あたりの「今期はSFCの学生も加わり、・・・声を形にしていく予定です。」を追記。2ページ目の重複する事業は、議長が編集し省いた。QRコードは事務局、イラストの案は事業者の方で入れる。アンケートの質問内容の案について、各委員は追加・修正があれば、今月末までに事務局まで送付する。会議体としては、地域の声に耳を傾けながら、活動していきたい。

（2）年間スケジュール＜資料3＞

子ども居場所づくり部会は、親水公園のイベントにつき、回覧時期をいつにするか検討する。

概算要求に向け、来年度の予算は今年度と同額を考えている。

7月前半から後半にかけての時期、または9月以降の時期にイオンで「まちかど健康相談」を実施したい。まちかど健康相談は、部会に関係なく郷土づくり推進会議体として実施していく事業と考える。イオンが入っている施設の空き店舗を利用して、北医療センターと連携して実施しているが、今後も継続的に実施していきたい。施設管理者と調整して、この事業の実施日を検討していくが、20日及び30日並びに毎週火曜日がイオンの特売日で、客が多いためベストである。管理組合の事務局長と調整が必要。

血圧計等の精密機械を扱うため、運搬の際には慎重を期する。

郷土づくり推進会議体としては、受付事務や椅子を並べる等を行う。

子ども部会のイベントの告知を行うことも検討してみてもよいのではない

か。

例年10時から12時まで実施している。

3 報告・連絡事項

(1) 大庭城跡部会から（中村部会長）

郷土歴史課と公園課の委託を受けているまちづくり協会と話し合わないとお話が進まない。

郷土歴史課と公園課が出している各々のパンフレットの折衷案が必要。

日曜日の午後、部会を開き、今後の進め方を検討する。

大庭城址公園のあり方を提言したり、ボランティアを養成したりしたい。

イベントは来年度予算にのせる。

大庭城跡を实际見て現場を歩きたい。大庭城跡は3ルートあり、ぜひ現地を見てほしい。

11年前の郷土づくり推進会議が作成したふるさとマップがあり配布。

26日の部会で大庭城跡を歩く予定だったが難しい。今後の部会活動で検討する。

(2) かるた部会から（波多野部会長）〈資料4〉

・ 5月9日（木）開催の部会報告

小中学校3校への再訪問の報告、小中学校へのかるた作成のお願いと募集用紙の改訂を検討している状況。8月に仮押さえた部会日程を定例会とのバランスを考え、1週後に変更してほしい。

今後の段取りや、夏ごろまでのタイトなスケジュールを確認。

(3) 距離表示部会から（波多野部会長）

ふるさとまつりと同じ日に、スタンプラリーのような企画を進めていきたい。街区案内板（カワセミ等）について、一度現場を回りたい。昨年度、市内業者を優先することで、随意契約による1者と契約したが、今年度は見積合わせを行い、適正価格を見ていくことも検討。

(4) デジタル推進部会から（荒井部会長）〈資料5〉

作成したチラシに公民館の共催として第6回目の講座を入れた。講座の時間的間隔を2週間にするのは、学んだことを復習し、内容を忘れないうちに次の講座を受講することで知識の定着を図ることが目的。

第5回以降、第6回の講座まで3週間空くため、1週間早められないか講師と調整中。

第2回部会を5月30日（木）に実施予定。

ポータルサイトについて、随時更新していきたい。また、掲載希望の記事があれば教えてほしい。

(5) ゴルフ部会から（菅野部会長）〈資料6〉

アウトとインで開始するため、事務局の立会は、受付時（集合写真まで）と表彰式で再集合する形にしたい。

9時20分から開始のため、8時50分に集合し、その後10分で写真撮影を行う。

申込期間の変更（6月25日（火）～7月5日（金））、時間を午前9時から午後5時までに変更。費用も変更（最低10名で18,820円）。

回覧の前に過去の参加者には先に周知を図りたい。

(6) 子ども居場所づくり部会から（黒澤部会長）＜資料7＞

親水公園での魚とりやザリガニ釣りを実施したい。5月10日（金）に現地を見て回り、網や釣り竿でエビ、ヌマチチブ、ヤゴ、メダカがとれた。

時期は親子でお盆休みの8月16日に実施したい。

親子15組30人を検討しており、7月10日号の回覧に載せ周知を図りたい。

（各委員からの意見）

- ・小糸小学校の1年生が学校行事で親水公園に行き、ザリガニ釣りをやるらしい。

- ・8月16日は夏場であり、晴れていれば炎天下でも実施するのか。

- ・子どもは川遊びを通して暑さ対策、親はテントを広げその中で涼をとることもできる。

- ・予約が重複していなければ、センター所有のテントを貸すことはできる。

- ・川に落ちているゴミを見て、環境への関心も生まれたらよいと思う。生活環境協議会との連携も検討したい。

- ・午前中の涼しい時間にザリガニ釣り、昼に川遊びとスイカ割りをしてもよい。

- ・暑い時間は避けた方がよい、川遊びは安全に配慮した方がよい。

- ・参加者の募集形態をどのようにするか。小学生をメインに、ボランティアとして高校生を募集したらよいのでは。

- ・リスク管理のため、熱中症等のリスク等を洗い出した方がよい。

等の意見が出た。

(7) セカンドライフ部会から（小山部会長）＜資料8・9＞

講師料は予算の中から捻出。材料費等の実費は生徒が負担。

チラシの「慶応」を「慶應」に修正。申込み期限を7月9日（火）に修正。

費用を実費で徴収することも考慮し、公民館協力の事業とした。

4 その他

(1) 部会の6月10日号チラシの仕分日時について

5月28日（火）10時に実施予定。

紙の在庫を確認する。

(2) 「藤沢市建築物再生可能エネルギー利用促進計画」の策定について

具体的には、建築主が建築物を建築する際に再生可能エネルギー利用設備（太陽光発電設備）の設置に努めること。建築士は建築主に対し、再生可能工

エネルギー利用設備（太陽光発電設備）の導入効果を書面で説明する義務が課されること。この内容について、13地区の郷土づくり推進会議の場で情報提供させていただきたく考えており、7月2日（火）又は7月16日（火）の会議で報告が可能か調整してほしいと、建築指導課からの依頼あり。

⇒ 湘南大庭地区郷土づくり推進会議としては異論なし。

建築指導課と調整し、日程が決まったら次第に載せ、共有する。

（3）「ロボット体験ひろば」について

事務局がデジタル推進室に確認。

昨年度、好評を得た足で踏む機械D I D I M（ディディム）を今年度から貸すのを控えており、原則貸せないとの回答。

理由としては、重量が重く運搬が大変なこと、運搬等の衝撃により精密機械であるD I D I M（ディディム）が壊れかけているから。

8月は小中高校生が夏休み期間のため、多くの来館者が見込まれる。

月曜日は休館日のため、ロボットを貸しても来館者への影響は小さいが、ロボテラス職員を同行させる必要があり、休日出勤の調整をしないとしない。

郷土づくり推進会議としては、1番人気の機械D I D I M（ディディム）がなくても、子どもたちがロボットを経験する意味で必要だと思う。

ミスターマックス等でも実施しているため、実施したいと考えるが、具体的には5月30日のデジタル推進部会で協議して決めたい。

（4）ユニフォームの作成

強制ではないが、自費で作成することを検討したい。

以 上